

こんの神経内科・脳神経外科クリニック



20周年記念「感謝の集い」

～認知症とともに
生きる社会を目指して～



日程：平成30年9月8日(土) 開場 12:30 開演 13:00

会場：マリオス小ホール 住所：岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1

※参加費は無料です。どなたでもご来場ください。

当日スケジュール



午後12:30開場

13:00～14:00 **基調講演**「Dementia Friendly Communityの創生」小川 敬之 氏

第1部

14:00～14:45 **パネルディスカッション**

パネリスト：小川 敬之 氏、小川 晃子 氏、紺野 敏昭

午後14:45休憩

第2部

15:00～16:00 **パイプオルガン演奏会** 松居 直美 氏



午後16:00終演

主な曲目は

J.S. バッハ

♪主よ、人の望みの喜びよ BWV147

♪トッカータとフーガ 二短調 BWV565

♪パッサカリア BWV582

を予定しています。

お問い合わせ：こんの神経内科・脳神経外科クリニック

電話番号 019-699-1111(平日午前9時～午後5時・水曜日のみ午前9時～午後12時)

主催：こんの神経内科・脳神経外科クリニック

応援：友人一同

後援：認知症の人と家族の会 岩手県支部



第1部 13:00~14:00 基調講演
「Dementia Friendly Communityの創生」 小川 敬之 氏
14:00~14:45 パネルディスカッション



パネリスト



小川 敬之 氏

おがわ のりゆき

労働福祉事業団九州リハビリテーション大学校作業療法学科を卒業、明星大学人文学部心理・教育学科、九州保健福祉大学大学院保健科学研究科卒業を経て医学博士（内科学講座循環体液制御学分野）取得。認知症、高齢者の地域における健康や就労についての研究を行っている。神戸労災病院、今津赤十字病院（痴呆治療棟専任）、特別養護老人ホーム日赤豊寿園生活指導係長兼訓練係長を経て九州保健福祉大学保健科学部作業療法学科、2018年には京都橘大学健康科学部教授に就任。その傍らNPO法人地域支援センターつながりの立ち上げ、さらに（合）SA・T e黒潮副代表執行役員として地域課題に挑んでいる。



小川 晃子 氏

おがわ あきこ

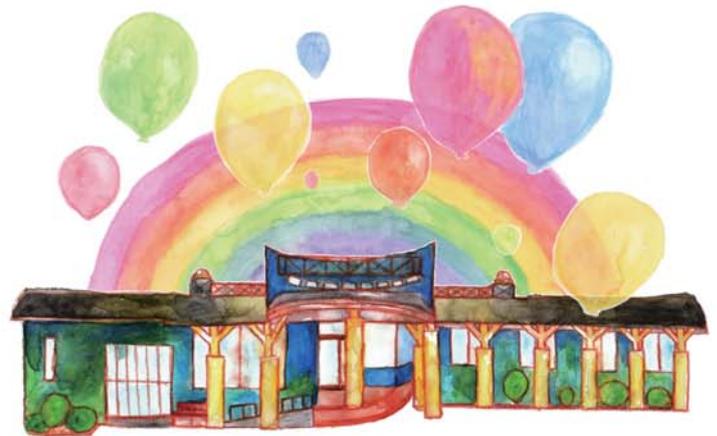
【専門分野】地域福祉・福祉情報（アクションリサーチによる社会技術開発）【経歴】1954年～鳥根県で生まれ広島県で育つ。1977年東京女子大学心理学科卒業。1977年～1998年東京の社会調査専門機関・民間シンクタンクで研究員業務。1994年日本社会事業大学社会福祉学研究科修了（社会福祉学修士）。1998年～岩手県立大学社会福祉学部講師。2006年博士（心理学）取得。2008年～岩手県立大学社会福祉学部教授（現在に至る）。【所属学会】日本福祉介護情報学会（理事）日本老年社会科学会（評議員）日本遠隔医療学会 他



紺野 敏昭

こんの としあき

岩手医科大学大学院終了。岩手県内の県立病院勤務を経て、岩手医科大学神経内科学医局長。1998年こんの神経内科・脳神経外科クリニックを岩手県岩手郡滝沢村（現・滝沢市）に開業。認知症の人の診断のためには、その人の暮らしを見ることが重要と考え、2013年12月に認知症支援地域ネットワークを設立し代表を務める。また、2014年7月に顔の見えるネットワーク作り（やまぼうしツリープロジェクト）をスタートさせた。神経内科専門医、認知症サポート医など。



第2部 15:00~16:00 パイプオルガン演奏会



松居 直美 氏 / まつい なおみ

国立音楽大学、同大学院修了。フライブルク音楽大学演奏家コースを「最優等」で卒業。第2回日本オルガンコンクール、第21回ブダペスト国際コンクール等で優勝。帰国以来リサイタル、国内外の主要オーケストラとの共演などの活動の一方、ヨーロッパ、アジアでも定期的に演奏している。平成13年度文化庁短期特別派遣員としてオランダで研修。平成25年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞。平成26年度下総統一音楽賞受賞。ライブツィヒ国際バッハ・コンクール、セント・オーバンス国際オルガンコンクールなど、国際コンクールの審査員にも定期的に招聘されている。所沢市民文化センター/ミュゼ川崎シンフォニーホール・アドヴァイザー。聖徳大学音楽学部教授。日本オルガニスト協会会長。日本キリスト教団小金井教会オルガニスト。

